

らいおんやたいをひらいたよ!



らいおんぐみ（5歳児）で屋台を開きました。うさぎぐみ（3歳児）の時に開いたかき氷屋を思い出して3人でかき氷屋を開くという話で相談が始まりましたが、最終的にはみんなそれぞれ好きなお店を開くことになりました。さっそく、かき氷屋、綿あめ屋、スーパーボールすくい屋の準備に取り掛かります。

「先生、〇〇が必要だからください。」「もし年下のお友達が困っていたらこうやって説明するんだ。」と自分たちなりに考えていました。牛乳キャップでお金を作りたいということで栄養士さんをお願いをしに行ったり、ポスターを描いて廊下に貼り宣伝をしたいと成長が見られました。



いくつ
ひつようかな？

レジにおかねを
いれよう。



いざ本番、たくさんのお客さんが来てくれました。「いらっしゃい！おいでおいで！」「どれにしますか？」「〇秒すくっていいよ。」などと一生懸命説明していました。「給食の後また遊びに来てくれるかもしれないから早く食べようね！」「また遊びに来ていいよ！来る？」などと子供同士での話も盛り上がっていました。

「また9月にやろうね。」次は何をしたいと言うのかたのしみです。

